

Solution for Safe Drive

道路交通事故による死亡・重傷ゼロの安全な社会の実現を目指して



道路交通安全マネジメントシステム (ISO39001) 認証



ISO39001は、道路交通事故による死亡・重傷事故ゼロの安全な社会を実現することを目的としています。世界における道路交通事故による死亡者は年間約130万人以上、負傷者は年間5000万人以上とも言われ、国際的に道路交通安全への取組みが注目されています。こういった背景から、世界中で最も信頼され得る道路交通安全の国際規約として、2012年10月にISO39001が発行されました。



ISO39001 認証取得のメリット

- 1 企業ブランド価値イメージの向上
- 2 安全対策コストの低減
- 3 持続可能なビジネスの構築
- 4 死亡・重傷事故の減少を促進
- 5 運輸安全マネジメントとの効果的な両立が可能
- 6 取組みへのきっかけ及びベンチマークとなる

対象組織

業種・規模を問わず、道路交通安全に関わる全ての組織が対象となります。

物流・営業で自動車を使用する組織

港湾運送事業、一般貨物自動車運送事業、貨物利用運送事業、倉庫業、貨物運送取扱業、貨物自動車運送業、金融サービス業



乗客・貨物輸送に関わる組織

トラック、バス、タクシー会社など



自動車の設計・製造・保守・検査などに関わる組織

自動車メーカーなど



道路の設計・製造・運用・保守に関わる組織

道路管理当局など



道路交通安全の法規制に関わる組織

国・地方公共団体など



駐車場を有する商業施設・組織

スーパーマーケット、駐車場管理会社など



救急救命医療の準備に関わる組織

救急医療機関、病院など



認証を取得頂いたお客様の声

これまで各部所単位で取り組んでいた安全への取組みが、マネジメントシステムの導入及び認証取得によって、会社全体としての取組みとなった。

システム化されたことにより、事故後、何が問題であったのかを容易に検証することができ、またその後の再発防止活動へ確実に活かせる組織体制となった。

運輸安全マネジメントは、経営管理層を対象とした取組であったが、ISO39001は現場を含めた取組みであり、事故削減への確かな体制づくりとなった。

第三者認証という“目線”を入れることにより、これまで行ってきた内部監査及び第2者監査では指摘されなかった点を新たに審査で指摘され、それが日常業務の改善、それによる事故削減という効果が早くもでた。

審査員に対する希望、審査スケジュール等の調整について融通が利いた点が良かった。

営業から審査、そしてその後の対応まで同じ担当者(審査員)であるという一貫したサービスの提供は良かった。

他の認証機関と比較して審査料が良心的であったため導入しやすかった。

